

FM/AMラジオ

使用上のご注意／主な仕様・保証書



ICF-B300

©2022 Sony Corporation
Printed in China

お買い上げいただき、ありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

本書には重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。本書および取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

保証書

持込修理

品名	FM/AMラジオ
型名	ICF-B300
お買上げ日	年 月 日

本書は、本書記載内容(下記記載)で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お客様欄にご記入の上、修理をお申付けください。

ソニー特約店

お問合せ先：修理相談窓口
フリーダイヤル：0120-222-330
携帯電話・一部のIP電話からは、050-3754-9599
ホームページ：https://www.sony.jp/support/
ソニーマーケティング株式会社 東京都港区港南1-7-1 〒108-0075

保証期間	お買上げの日から	1年
お客様住所	電話	-
お名前		様

無料修理規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品(ハードウェア)が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。本書記載の修理対応の種別(出張修理、持込修理、引取修理)をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書(再発行しませんので、大切に保管してください)の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口の種類は、(1)お買上げのお店、(2)お近くのソニーサービスステーション、(3)本書に記載の修理相談窓口の3種類です。

種別	受付窓口	保証書の提示・提出	注意事項
出張修理	(1)(2)(3)	出張修理担当者が訪問した際に提示	※1
持込修理	(1)(2)	持参した製品の修理依頼の際に提示	※2
引取修理	(3)	製品の引取時に指定業者へ提出	

※1 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理となる場合、出張費用(実費)を申し受けます。

※2 (1)(2)へのご依頼が難しい場合は、(3)にご相談ください。

2. お客様のご要望により、出張修理の種別について引取修理を、持込修理の種別について出張修理を、引取修理の種別について出張修理を行う場合は、別途所定の料金を申し受けます。

3. 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。

(1)本書のご提示がない場合(2)本書にお買上げ日およびソニー特約店の記載がない場合または本書の記載を書き換えた場合(3)保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合(4)使用上の誤り(取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む)による故障・損傷(5)他の機器から受けた障害または不当な修理・改造による故障・損傷(6)お買上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷(7)火災・地震・風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷(8)消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換

4. 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

5. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理・処分させていただきます。

6. 本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。

7. 故障によりお買上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

8. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。

9. 本書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

修理メモ

*本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
*保証期間後の修理については、取扱説明書等をご覧ください。 T02-6

警告

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットなどが破損しているのに気づいたら、すぐにソニーの相談窓口またはお買上げ店にご相談ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら
煙が出たら



- 電源を切る
- ソニーの相談窓口またはお買上げ店に相談する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



接触禁止

警告



火災



感電

下記の注意事項を守らないと
火災・感電により死亡や大けが
の原因となります。

内部に水や異物を入れない

内部に水や異物が入ると火災の原因となります。万一、水や異物が入った場合は、すぐに電源を切り、ソニーの相談窓口またはお買上げ店に点検や修理をご依頼ください。

雷が鳴りだしたら、アンテナに触れない

感電の原因となります。

火災源の近くで使用しない

本機の上に、例えば火のついたローソクのような、火災源を置かないでください。火災の原因となります。

車の中で使用しない

本機がブレーキペダルの下などに落下して、運転の妨げになり、事故やけがの原因となることがあります。

分解しない

感電の原因となることがあります。内部の点検や修理はソニーの相談窓口またはお買上げ店にご依頼ください。

可燃ガスのエアゾールやスプレーを使用しない

清掃用や潤滑用などの可燃性ガスを本機に使用すると、発電機やスイッチの接点、静電気などの火花、高温部品が原因で引火し、爆発や火災が発生するおそれがあります。

注意

下記の注意事項を守らないと
けがをしたり周辺の家財に損害を
与えたりすることがあります。

大音量で長時間続けて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にイヤホンで聞くときにご注意ください。呼びかけられて返事ができるぐらの音量で聞きましょう。

はじめから音量を上げすぎない

突然大きな音が出て耳を傷めることがあります。音量は徐々に上げましょう。特にイヤホンで聞くときにはご注意ください。

乳幼児の手の届く場所に置かない

イヤホン使用時にイヤホンコードが首に巻きつくと、窒息するおそれがあります。絶対に乳幼児の手の届く場所には本機を置かないでください。

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所の強度も十分に確認してください。

医療機器に近づけない

本製品は磁石を使用しているため、ペースメーカー、水頭症治療用圧可変式シャントなどの医療機器に影響を与えるおそれがあります。本製品をこれらの医療機器をご使用の方に近づけないでください。これらの医療機器を使用されている場合、本製品のご使用前に担当医師にご相談ください。

本機ではニッケル水素電池を使用しております。

充電電池
充電式(内蔵)ニッケル水素電池

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

単3形乾電池

危険 電池が液漏れしたとき

電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらないでください。

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口またはお買上げ店にご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

警告

単3形乾電池を使用する場合は、機器の表示に合わせてⓐとⓑを正しく入れてください。

乾電池は充電しないでください。

火の中に入れてください。

分解・加熱しないでください。

ショートさせないでください。

コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しないでください。

液漏れした電池は使わないでください。

電池を使いきったときや本機を長時間使用しないときは、単3形乾電池を取り出してください。

新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。

注意

電池を火のそばや直射日光のあたるところ

など、高温の場所で使用、保管、放置しないでください。破裂したり、液が漏れたり

して、けがややけどの原因となることがあります。

廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

電池には使用期限があります。使用期限が切れた電池を使用すると、極端に電池寿命が短くなる場合があります。電池交換時には、お使いの乾電池が使用期限内であることをご確認ください。

電池の外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしないでください。



充電する際のご注意



濡れた状態でUSBプラグを挿入すると、本体やUSBケーブルに付着した液体(水道水、海水、清涼飲料水など)や異物によるショートが発生し、異常加熱や故障の原因となります。

本体または充電ケーブルが濡れた状態では、USBプラグを絶対に挿入しないでください。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 落したり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 次のような場所には置かないでください。
 - 温度が非常に高い所や低い所。
 - 暖房機器の近くなど、温度の高いところ。
 - 湿気の多いところ。
 - 窓を閉めきった自動車内(特に夏季)。
 - ほこりの多いところ。
 - 本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所。
- 汚れたときは、柔らかい布でかぶきしてください。シンナーやベンジンなどは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響でカードの磁気に変化して使えなくなることがありますのでご注意ください。

防水について(ご使用前に必ずお読みください)

- このラジオはJIS IPX4相当の防滴仕様です。JIS IPX4相当とは、あらゆる方向からの飛沫に対して本体機能を保護するものです。多少の雨や雪、水しぶきのかかるところでも使える防滴機構になっていますが、次の点に十分ご注意ください。
- 耐水圧設計ではありませんので、水中に入れたり、長時間強い水しぶきにあてないでください。
- スピーカー内に水が入った場合は、スピーカーがある面を下にして水を出してください。
- 防水性能を保つために、電池ふたは完全に閉めてください。
- イヤホン端子やUSB端子を使用していないときは、必ず端子カバーを閉めてください。閉めないと防滴効果がなくなります。これらの端子を使用しているときは、端子に水がかからないようにしてください。
- 付属品は防水仕様ではありません。水がかからないようご注意ください。
- 防水の対象となる液体は、真水、水道水となります。それ以外の液体(例:洗剤や入浴剤の入った水、温泉水、高温のお湯、プールの水、海水など)は非対象ですのでご注意ください。
- 防水用に使用しているゴム部品は、長時間の使用や環境によってひび割れたり変形するおそれがあります。防水性能を保持するために、定期的な点検/交換(有償)をお勧めします。

<p>防水性能については、当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。</p>
--

万一、本製品の使用により生じた携帯電話やスマートフォンのメモリーデータ消失や通話不能等の損害、および逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

<p>万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に相談してください。</p>
--

日本国内での充電式電池の廃棄について

ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になったニッケル水素電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、一般社団法人JBRCホームページを参照してください。https://www.jbrc.com/

Ni-MH

商標について

USB Type-C®およびUSB-C®は、USB Implementers Forumの登録商標です。

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

本機を廃棄するときは

環境保護のため、内蔵充電電池を取り出してください。内蔵充電電池を取り出す前に、電源切換スイッチを「単3形電池」に切り換えてください。

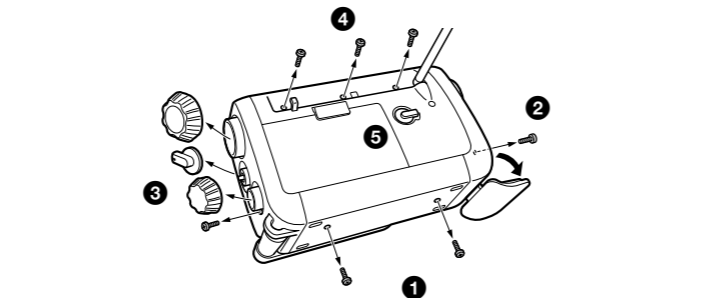
警告

本機を廃棄するとき以外は絶対にキャビネットを開けないでください。

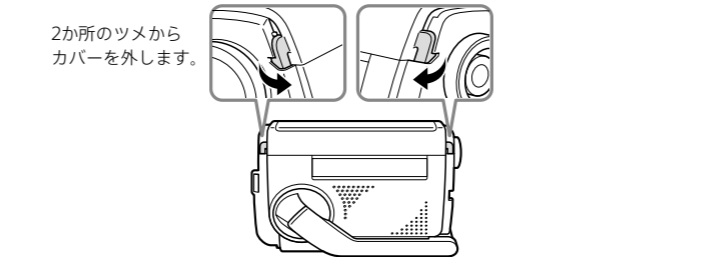
注意

- 電池と基板をつないだままにしておくとう電気が流れて危険です。基板のコネクターから必ずはずしてください。はずすときは、まわりの部品の内部に触れないようにご注意ください。
- 内蔵充電電池は完全に消耗した状態を確認してから取りはずしてください。

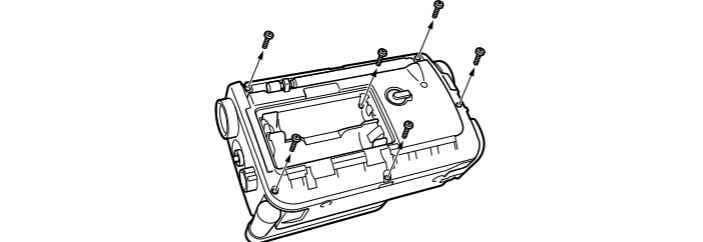
- 本体のパーツを以下の順に取りはずす。



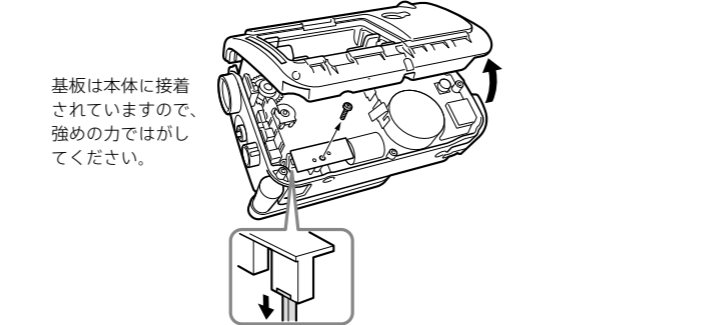
- 底面のカバー:**ねじ2本を取る。
- スポットライトがある面のパネル:**端子カバー内のイヤホン端子近くのねじ1本を取る。
- 音量つまみがある面のパネル:**3つのつまみを引き抜くようにはずして、音量つまみ部分の下側のねじ1本を取る。
- 本体上部のソーラーパネルのカバー:**背面のアンテナ収納部分のねじ3本を取る。



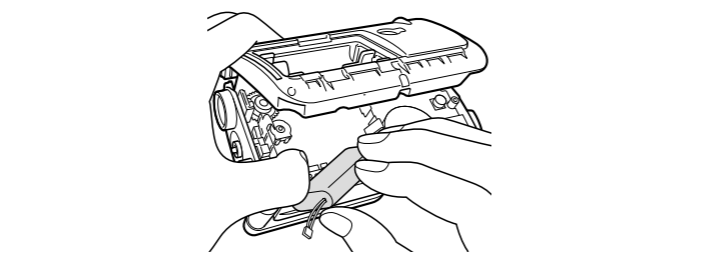
- 電池ふたがある面のキャビネット:**右端1本、下端2本、電池ふた内右上1本のねじを取ってから、ソーラーパネルの下側2本のねじを取る。



- 基板のねじを取って基板を取りはずし、内蔵充電電池と基板をつなぐコネクターをはずす。



- 内蔵充電電池を取りはずす。



主な仕様

受信周波数	FM:76.0 MHz～108.0 MHz AM:530 kHz～1 710 kHz
--------------	---

スピーカー	直径3.6 cm　丸形8 Ω 1個
--------------	-------------------

入力端子	DC IN 5 V 500 mA(マイクロUSB)端子 1個
-------------	--------------------------------

出力端子	イヤホン端子(ø 3.5 mm ミニジャック)1個 携帯充電(USB Type-A)端子 1個
-------------	--

実用最大出力	60 mW (JEITA*、内蔵充電電池使用時) 90 mW (JEITA*、単3形アルカリ乾電池(別売)使用時)
---------------	--

電源	DC 3 V、単3形乾電池 2本 または内蔵のニッケル水素電池
-----------	------------------------------------

使用温度範囲	5℃～35℃
---------------	--------

最大外形寸法(最大突起部含む)	約132 mm×80 mm×58 mm(幅×高さ×奥行き)
------------------------	-------------------------------

質量	本体:約345 g 乾電池使用時:約395 g(単3形乾電池2本含む)
-----------	--

同梱品	キャリングポーチ (1) マイクロUSBケーブル (1) USB Type-C® ケーブル (1) ハンドストラップ (1) 取扱説明書 (1) 使用上のご注意／主な仕様・保証書(本書)	非常用の笛 (1) 非常事態を周囲に知らせるために使用します。
------------	--	------------------------------------

* JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。

持続時間

周囲の環境や使用状態により、異なる場合があります。携帯電話とスマートフォンの持続時間の値は代表的な機種での測定に基づいた目安です。

	FM	AM	ライト
内蔵充電電池が満充電のとき	約30時間 (JEITA* ¹)	約36時間 (JEITA* ¹)	約20時間
単3形乾電池* ²	約77時間 (JEITA* ¹)	約90時間 (JEITA* ¹)	約50時間
手回し充電1分間* ³	約41分* ⁴	約61分* ⁴	約15分
太陽光充電60分間* ⁵	約32分* ⁴	約49分* ⁴	約10分

ご注意

- 本機を初めて使うときや、長い間使わなかったときは、内蔵充電電池の持続時間が短くなる場合があります。この場合は、充電(1分以上)、放電(ラジオやライトを使用する)を繰り返すと、十分に充電できるようになります。長期間使用しない場合でも、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度はUSB ACアダプターを使って充電を行ってください。
- 本機を長期間使わない場合は、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、単3形乾電池を取りはずし、電源切換スイッチを「単3形電池」に切り換えてください。
- 電池が消耗すると、自動的に電源が切れます。そのときはつまみを「切」に切り換えてから、内蔵充電電池を充電するか、単3形乾電池を交換してください。
- お客様による内蔵充電電池の交換はできません。
- 充電してもラジオの使用時間が極端に短くなってきたら、内蔵充電電池の寿命と考えられます。

	待ち受け	通話
内蔵充電電池からの充電* ⁷	約32時間	約25分
単3形乾電池からの充電* ⁸	約35時間	約25分
手回し充電1分間* ³	約2時間	約1分

	待ち受け	通話
内蔵充電電池からの充電* ⁷	約10時間	約25分
単3形乾電池からの充電* ⁸	約13時間	約25分
手回し充電1分間* ³	約25分	約1分

*1 JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。
*2 単3形(LR6)アルカリ乾電池(新品)2本を消耗するまで使用した場合
*3 1秒間に約2回転の速さでハンドルを回した場合
*4 出力約1 mW時
*5 屋外で晴天時に充電した場合
*6 携帯電話、スマートフォンの機種や使用状況によって、持続時間は異なります。
*7 内蔵充電電池が満充電の状態から残量がなくなるまで携帯電話・スマートフォンを充電した場合
*8 単3形(LR6)アルカリ乾電池(新品)2本を使用し、乾電池が消耗するまで携帯電話・スマートフォンを充電した場合
(充電が終了するまでの時間は電池の種類や携帯電話、スマートフォンの機種により異なります。)

USB充電の推奨環境

市販のUSB ACアダプター
出力電流5 V 500 mA (0.5 A)が供給可能なUSB ACアダプター

本機の仕様および外観は、改良のため予告なしに変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときは
別冊の取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。ラジオがうまく受信できないときは、別冊の取扱説明書の「はっきりした音で聞くには」をご覧ください。

それでも具合の悪いときは
ソニーの相談窓口(下記)またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではラジオの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

<p>製品のサポート登録 (製品登録) のおすすめ ソニーは、製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をお願いしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。</p> <p>◆ パソコン・スマートフォンから https://www.sony.co.jp/radio-regi/</p> <p>二次元コード ▶ スマートフォンからアクセス</p> <p>製品の登録に関するお問い合わせ ソニーマーケティング(株) My Sony お客様窓口 電話：フリーダイヤル 0120-735-106 携帯電話：一部のIP電話：050-3754-9639</p>	
--	--

<p>型名:ICF-B300</p>

<p>お問い合わせ窓口</p> <p>●各種お問い合わせ(LINEやメールなど) 詳しくは以下のホームページをご覧ください。 https://www.sony.jp/support/inquiry.html</p> <p>●電話でのお問い合わせ 【使い方相談窓口】 フリーダイヤル:0120-333-020 携帯電話・一部のIP電話:050-3754-9577 【修理相談窓口】 フリーダイヤル:0120-222-330 携帯電話・一部のIP電話:050-3754-9599 FAX:(共通)0120-333-389</p>		<p>ガイドンスに沿って 短縮番号「304」+「#」 を押すと、担当窓口へ おつなぎします。</p>
<p>ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1</p>		